

センターたるべく事業を県内全域に展開した。

特に、本年は開館十周年に当たり、記念事業が大々的に実施された。中でも、本県の誇る江戸洋風画の大家の初めての本格的な作品展となった「亜欧堂田善展」は、全館あげて取り組んだ結果、充実した内容となり県内外から高い評価を受けた。また、文化会館ではウィーン少年合唱団公演が開催され文字どおり満員の盛況であった。

このほか、昭和四十八年度から実施している少年劇場は、今年度初めて県内全部開催となったほか、県民参加による舞台発表事業、講演会、講習会等も県内各地で実施し、「動く文化センター」としてその機能を發揮した。

さて、昭和五十四年度の利用状況であるが、年間利用人数については三十二万五千七人と昭和五十一年度をピークとしてわずかず減少の傾向をみせているが、大・小ホールをはじめとした各施設の利用件数においては昭和五十二年と比較し(昭和五十三年度は五か月休館のため比較にならない)九パーセントの増となっている。

本年度の傾向としては、特に美術展が目白押しで、文化センター自主事業の亜欧堂田善展、院展のほか、地元報道機関の主催による日展、大山忠作展、シャガール展などが開催され施設の利用の面でも大きな盛り上がりを見せている。

なお、施設、設備の整備にも力を入

表8 昭和五十五年度福島県文化センター事業

事業名	実施期間	場所	参加入場人員
(文化会館)			
(1) 少年劇場	六月二日～十四日	福島市ほか十市一町	一九、〇〇〇人
(2) 福島県パレエフェスティバル	六月八日	会津若松市民会館	一、五〇〇人
(3) 福島県吹奏楽トップコンサート	六月二十九日	いわき市市民会館	一四、〇〇〇人
(4) 親子劇場	七月六日	文化センター	三、五〇〇人
(5) 福島県三曲演奏会	七月十三日	文化センター	一、二〇〇人
(6) ウィーン少年合唱団公演	九月二十四日	文化センター	一、九五一一人
(7) バレエ「白鳥の湖」公演	九月二十七日	文化センター	一、八五三人
(8) 古典文学講演会	九月二十八日	相馬市中央公民館	一〇〇人
(9) 文化講演会	十月九日	文化センター	三〇〇人
(10) 近代文学講演会	十一月一日	いわき市労働福祉会館	
(11) 能・狂言公演	十一月二十六日	文化センター	
(12) 郷土史講座	六月～十月	文化センター	延べ 九〇〇人
(13) 放送利用講座	四月～十月	文化センター	延べ 三〇〇人
(14) 映画と音楽	五月～九月	文化センター	延べ 三〇〇人
(15) 夏休み子供映画教室	七・八月	文化センター	延べ二、〇〇〇人
県委託事業「家庭劇場」 (美術博物館)	六・七・九・十月	県内二十五町村	二、四九五五人
(美術ギャラリー展)	四月三日 五月二十五日	文化センター	一、九二五人
(2) 亜欧堂田善展	六月 七月十三日	文化センター	六、八六三人
(3) 美術講座	七月二十五日	安達町安達薫	参加者 三五名
陶芸コース	八月一日～三日	裏磐梯	参加者 一五名
絵画コース	十月十五日～二十六日	文化センター	
(4) 院展 福島展			
(歴史資料館)			
(1) 亜欧堂田善と白河藩関係資料展	六月(八月三十一日)	文化センター	六、三八五五人
(2) 古文書研究講習会	八月五日～六日	会津高田町中央公民館	参加者 一四九人
(3) 歴史講演会	九月二十日	文化センター	三五〇人
(4) 考古資料展	九月十日 十月九日	文化センター	三、九〇〇人
(5) 戦国大名遺墨展	十月十五日～二十日	文化センター	
県委託事業 古文書緊急調査			
母畑地域を中心とした遺跡分布発掘調査			
(その他)			
地域文化振興協力事業			
年間		県全域	実施中

れることとし、今年度から音響設備の改善(四か年計画)及び庭園整備(前庭にブロンズ像を設置などの六か年計画)に着手した。

**立 文化施設の整備**

**一 県立美術館**

県立文化施設の整備事業は二年目に入り、文化課文化施設整備室として十名のスタッフで取り組んでいる。

県立美術館建設基本構想は、本年一月に作成報告された。報告書は、近代以降を主とし古美術も扱う美術館とすること、展示は常設展・企画展とし、貸館は行わないこと、規模は八千五百立方メートル、作品収集は有名作家の一点豪華主義の収集をせず、複数作家の複数作品を基本に集め拡大すること等から成っている。この報告をうけて次のメンバーから成る収集評価委員会を設置した。

- 三木多聞 東京国立近代美術館
- 喜門安雄 プリヂェストン美術館
- 大島清次 栃木県立美術館
- 桑原住雄 筑波大学
- 細野正信 東京国立博物館
- 黒江光彦 美術評論家
- 佐藤 光 元県教育長

この委員会では、県ゆかりの作品、日本美術の流れを展望するにふさわしい